デジタルビデオカメラ
NV-GS150

Panasonic

はじめてお使いになる方へ

簡単ガイドブック

VQC4982

電源の準備

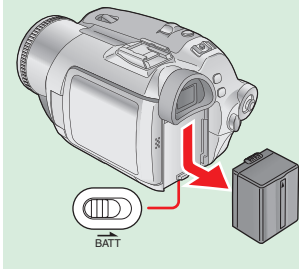
バッテリーを充電する

より詳しくは、本体取説の P14 ～ 15、P18 をご覧ください。

バッテリーを付ける（外す）

付ける

押しあてて、カチッと音がするまで上げる

外す

（BATT）をスライドさせながら下げて外す

電源を入れる（切る）

※電源を入れる前にレンズカバーを開けます。

入れる

切る

① 押しながら

② スライドさせる

電源ランプ
点灯：入
消灯：切

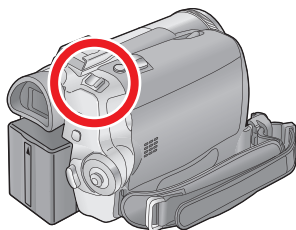
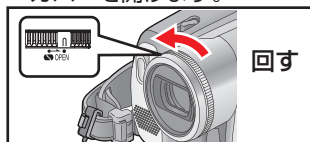
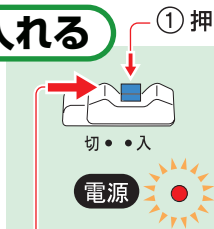
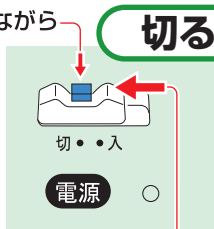
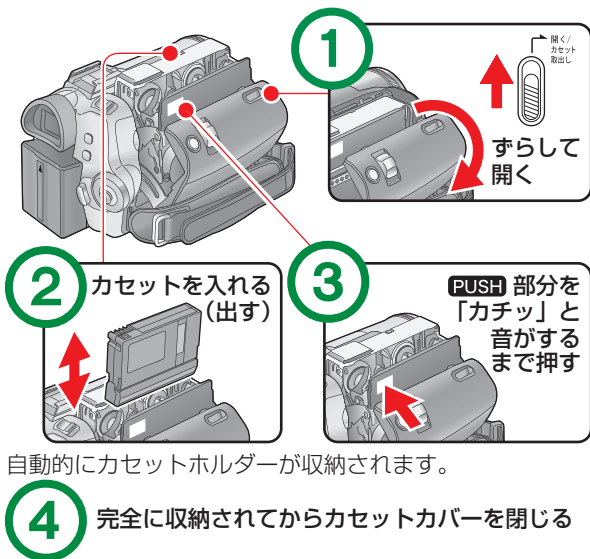
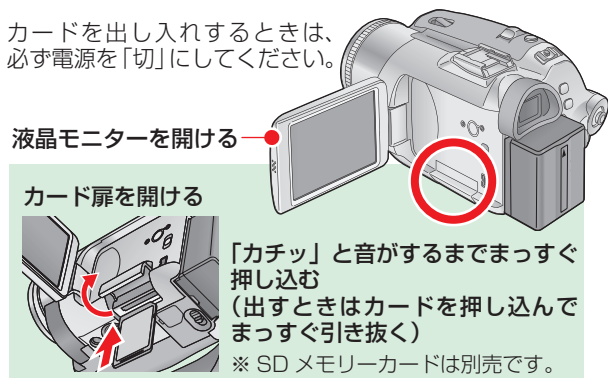
カセット／カードを入れる

自動的にカセットホルダーが収納されます。

4 完全に収納されてからカセットカバーを閉じる

カードを入れる（出す）

カードを出し入れするときは、
必ず電源を「切」にしてください。

「カチッ」と音がするまでまっすぐ押し込む
（出すときはカードを押し込んでまっすぐ引き抜く）

※ SD メモリーカードは別売です。

より詳しくは、本体取説の P16 ～ 18、P28 ～ 29 をご覧ください。

撮影前の確認

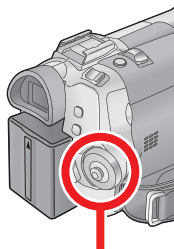
モードを選ぶ

テープ撮影モード
テープに動画を撮影します。
(撮影中に、カードに静止画を同時記録することもできます)

テープ再生モード
テープの映像を再生します。

カード記録モード
カードに静止画を記録します。

カード再生モード
カードに記録された静止画を再生します。

PC 接続モード
カードの画像をパソコンで見たり、取り込んだりするときに使います。

基本的な構えかた

必ず事前にためし撮りをして、正常に撮影、録音されていることを確かめてください。

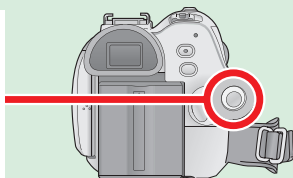
- 両手でしっかりと持つ
- グリップベルトに手をとおす
- わきをしめる
- 足を少し開く
- マイクやセンサー部を手などでふさがない

撮影前のチェックポイント

- □ バッテリーは充電されていますか？
- □ カセットやカードは入っていますか？
- □ レンズカバーは開いていますか？
- □ 電源は入っていますか？
- □ テープ撮影モードまたはカード記録モードになっていますか？

ジョイスティックの使いかた

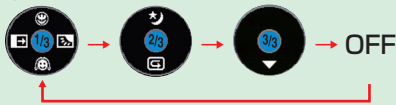
本機は片手でも操作しやすいように、撮影機能の選択や再生操作などをジョイスティックで行えます。画面を見ながらお使いください。

モードごとの機能を選ぶ

中央を押す

操作アイコンが表示されます

※テープ再生 / カード再生モードでは自動的にアイコンが表示されます。

押すごとに操作アイコンが切り替わります

（例：テープ撮影モード / マニュアル時）

選択 / 解除する（例：美肌モード）

下にたおして選ぶ

アイコンが表示される

もう一度選ぶと解除される

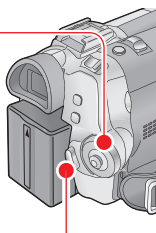
操作アイコン一覧表

モード	表示	操作画面	アイコン	機能
テープ撮影モード	1/2 (1/3)			テレマクロ
				美肌モード
				フェード
				逆光補正
	2/2 (2/3)			カラーナイトビュー／ 0Luxカラーナイトビュー
				撮影チェック
	(3/3)	マニュアル時のみ	▼	白バランス
				シャッター速度
				明るさ（絞り・ゲイン）
			− ＋	白バランスモードの選択やマニュアル調整
テープ再生モード	–			再生／一時停止
			■	停止
				巻き戻し（再生）
				早送り（再生）
カード記録モード	1/1 (1/2)			テレマクロ
				美肌モード
				逆光補正
	(2/2)	テープ撮影モードの（3/3）と同じ （マニュアル時のみ）		
カード再生モード	–			再生／停止
				削除
				前画面再生
				次画面再生

※（　）はマニュアル時の表示になります。

テープ/カードに撮影する

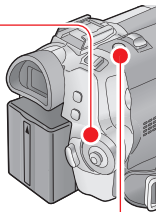
テープに動画を撮影する

テープ撮影
モードにする

撮影開始

撮影開始 / 一時停止
ボタンを押す

もう一度押すと撮影を停止します。

カードに静止画を記録する

カード記録
モードにする

① 半押ししてピント
を合わせて

(オートフォーカス時)

② 最後まで
押す

テープ撮影中にフォトショットボタンを押しても、
カードに静止画を記録できます。(半押しは働きません)

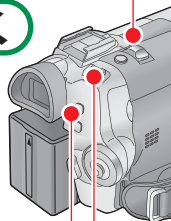
テープ撮影モード　または　カード記録モードにする

ズームする

ズームイン / ズームアウト

ズームレバーを動かして倍率を調整します。

W 広く（広角に）撮る（ズームアウト）	T 大きく撮る（ズームイン）

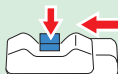
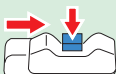
大きく

素早く撮影を始める

1.7 秒クイックスタート

電源を入れてから約 1.7 秒で撮影の一時停止状態になります。

ランプが点灯

電源が入った状態で押す
（もう一度押すとランプが消灯し、解除されます）

一度電源を切り

使いたいときに電源を入れると

約 1.7 秒で撮影できる状態に！！

電源を「切」にしてランプ点灯中でも、クイックスタートボタンを２秒以上押すと解除できます。（ランプが消灯します）

撮影時の便利な機能

テープ撮影モード　または　カード記録モードにする

※「カラーナイトビュー」はテープ撮影モード時のみ

ジョイスティック

目的の操作アイコンが表示されるまで、中央を数回押す

美肌モード

肌の色をソフトに見せ、よりきれいに映す

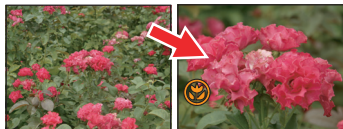
操作アイコン

下にたおす

テレマクロ機能

撮りたいものにだけピントを合わせて、クローズアップする

操作アイコン

上にたおす

カラーナイトビュー

暗い場所でもカラーで明るく撮影する

操作アイコン

上にたおす

【0Lux（ゼロルクス）カラーナイトビュー】
真っ暗な場所をライトパネルの明かりで撮影する

もう一度上にたおす

液晶モニターを180°反転させる

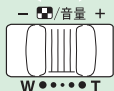
テープ／カードを再生する

テープの再生

テープ再生
モードにする

操作アイコンが表示されます

上下左右で操作

- ▶/❚❚ 再生 / 一時停止
- ◀◀ 巻き戻し（再生）
- ▶▶ 早送り（再生）
- ■ 停止

ズームレバーで音量を調整できます

＋	音量を上げる
－	音量を下げる

カードの再生

カード再生
モードにする

操作アイコンが表示されます

上下左右で操作

- ▶/■ スライドショーの開始 / 停止
- ◀❚ 前の画像を見る
- ❚▶ 次の画像を見る
- 🗑 画像の削除

より詳しくは、本体取説の P50 をご覧ください。

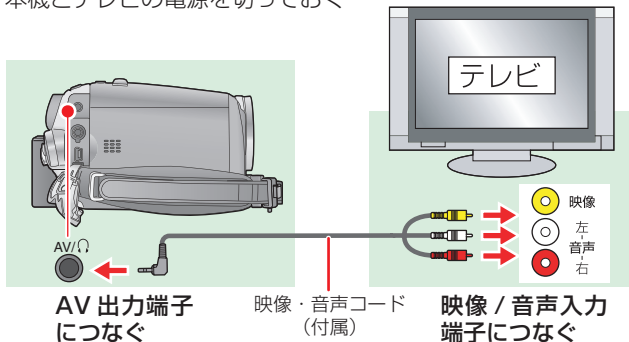
テレビの画面で見る

テレビと接続する

本機とテレビの電源を切っておく

AV 出力端子につなぐ

映像・音声コード（付属）

映像 / 音声入力端子につなぐ

操作する

本機とテレビの電源を入れる

1

テープ再生モードにする

液晶モニターに操作アイコンが表示されます

2

テレビの入力チャンネルを選ぶ

例：「ビデオ２」など
（接続する端子によって変わりますので、詳しくはテレビの説明書をお読みください）

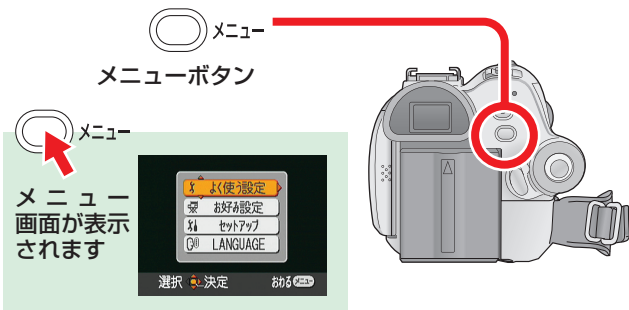
3

上下左右で再生操作

- ▶/II 再生 / 一時停止
- ◀◀ 巻き戻し（再生）
- ▶▶ 早送り（再生）
- ■ 停止

より詳しくは、本体取説の P22 ～ 23 をご覧ください。

上下で項目を選び　右または中央で決定

上下で項目を選び　右または中央で決定
左で戻る

上下で項目を選び　決定する　設定を終了する

より詳しくは、本体取説の P56 をご覧ください。

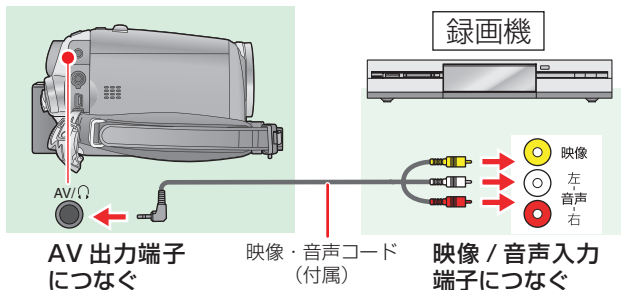
DVDレコーダーなどにダビングする

DVD レコーダーなどの録画機と接続する

本機と録画機の電源を切っておく

AV 出力端子につなぐ

映像・音声コード（付属）

映像 / 音声入力端子につなぐ

操作する

本機と録画機の電源を入れる

1

テープ再生モードにする

液晶モニターに操作アイコンが表示されます

2

テレビ・録画機の入力チャンネルを選ぶ

・テレビの設定　例：「ビデオ 1」など
（通常 DVD やビデオを見るチャンネル）
・録画機の設定　例：「L1」など
（接続する端子によって変わります）
詳しくはテレビ･録画機の説明書をお読みください。

3

再生する

4

録画を開始する

5

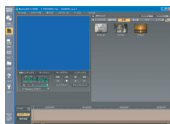
停止する

6

録画を停止する

パソコンにつないでお好みの編集ができます。

カードのファイルをパソコンにコピーする

本機とパソコンをUSB接続ケーブルでつなぐと、カードに記録されているファイルをパソコンにコピーや移動して保存できます。

パソコンを使って動画を編集する

CD-ROM（付属）内のWindows用動画編集ソフトMotionDV（モーション）STUDIO（スタジオ）5.3J LE for DVを使って、テープ映像の編集を行うことができます。

- 「USB機能」を「モーションDV」に設定しておく

パソコンにつないでWEBカメラとして使う

USB接続ケーブルを使って本機とパソコンをつないで、Windows（ウィンドウズ）Messenger（メッセンジャー）を使うと、インターネット回線をとおして、テレビ電話のようなコミュニケーションが楽しめます。

- 「USB機能」を「WEBカメラ」に設定しておく

接続、インストールなどの説明は、「パソコン接続編」取扱説明書（別冊）をお読みください。

CD-ROM（付属）内のWindows用動画編集ソフトMotionDV STUDIO 5.3J LE for DVのPDF説明書は、インストール後にメニューから[ヘルプ]→[ヘルプ]を選んでご覧ください。（PDF説明書を読むには、Adobe（アドビ）Acrobat（アクロバット）Reader（リーダー）が必要です。CD-ROM（付属）からインストールできます）

海外で使うときは

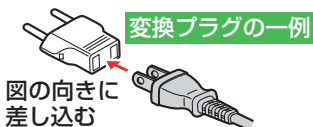
撮ったものを海外で見るには

テレビに接続して見る場合、日本と同じテレビ方式（NTSC）の映像/音声入力端子付テレビと接続コードなどが必要です。

■ 日本と同じ NTSC 方式を採用している主な国、地域

- ●アメリカ合衆国　●カナダ　●メキシコ
- ●大韓民国　●台湾　●フィリピン

AC アダプターを海外で使用するには

国・地域・滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。海外旅行をされる場合は、電源コンセントの形状を確かめ、その国・地域・滞在先に合ったプラグを準備してください。

AC アダプターは、全世界の電源電圧（100 V、120 V、220 V、240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけるように設計しております。市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。

- ● ご使用にならないときは変換プラグを AC コンセントから外してください。

■ 主な国、地域の代表的なコンセントのタイプ